

## R4年7月

治療 開始日	治療 終了日	期間	所定疾患 傷病名	処置等の内容
7月24日	7月25日	2日	尿路感染症	7/24排尿時痛(+) 検尿 亜硝酸(+)、蛋白(+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤2日投与 ノルフロキサシン(100)3T 3×1 経過観察へ
7月18日	7月20日	3日	尿路感染症	KT 38.3℃ 検尿 亜硝酸(2+) 蛋白(2+) 潜血(3+) 白血球(2+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤2日間投与 ノルフロキサシン(100)3T 3×1 経過観察へ
7月16日	7月25日	10日	尿路感染症	KT 39.4℃ 検尿 亜硝酸(2+) 蛋白(+) 潜血(±) 白血球(2+) 淡黄色尿 Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤、止血剤他7日間投与 ノルフロキサシン(100)3T トラサミン(250)3T ブスコパン(10)3T 3×1 経過観察へ
7月27日	7月31日	5日	尿路感染症	KT 38.4℃ 検尿 尿蛋白(+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤6日間投与 ノルフロキサシン(100)3T 3×1 経過観察へ

## R4年8月

治療 開始日	治療 終了日	期間	所定疾患 傷病名	処置等の内容
8月3日	8月12日	10日	肺炎	KT 38.9℃ 咳 (+) 短 (+) Dr診察・聴診にて肺炎の診断 抗生剤・内服10日間投与 クラリスロマイシン(200)2T/日 レスプレレン (20) 3T/日 カルボシステイン3T/日 解熱剤 アセトアミノフェン0.4g 屯用処方 <u>8/8コロナ抗原検査(陰性)</u>
8月10日	8月16日	7日	肺炎	KT 38.0℃ 咳 (+) 短 (+) SpO2:93% Dr診察・聴診にて肺炎の診断 抗生剤・内服7日間投与 ノルフロキサシン(100)3T /日 レバミピド(100)3T/日 PL-G3.0/日 解熱剤 アセトアミノフェン0.4g 屯用処方
8月11日	8月15日	5日	肺炎	KT 38.0℃ 咳 (+) 短 (+) Dr診察聴診にて肺炎の診断 抗生剤・内服5日間投与 ノルフロキサシン(100)3T /日 レスプレレン(20)3T/日 カルボシステイン3T/日 解熱剤 アセトアミノフェン0.4g 屯用処方
8月12日	8月15日	4日	肺炎	5/2KT38.8℃ SpO2:93% 検尿：亜硝酸(+)、蛋白2(+)、 白血球(3+) 潜血(3+) Dr診察にて肺炎の診断 抗生剤・鎮咳去痰剤4日間投与 オーグメンチン(250) 3 T/3×1 レスプレレン (20) 3T/日 カルボシステイン(500)3T/日 解熱剤アセトアミノフェン (0.4) /屯用
8月12日	8月14日	3日	肺炎	KT38.3℃、Spo2 : 95%、 聴診にて呼吸音弱し。 <u>8/12コロナ抗原検査(陰性)</u> クラリスロマイシン (200) 2T/日 レスプレレン (20) 2T/日 カルボシステイン(500)2T/日 解熱剤 アセトアミノフェン0.4g /屯用
8月1日	8月7日	7日	肺炎	KT 38.4℃ 胸部レントゲン検査Dr診察・聴診にて肺炎との診断 抗生剤4日間投与 ノルフロキサシン(100)3T 3×1 <u>4/8血液検査施行の結果</u> RP)クラリスロマイシン(200)2T 2×3日間投与 経過観察へ

8月4日	8月10日	7日	帯状疱疹	右胸部～右肩周囲、後頸部に発疹出現 Dr診察 帯状疱疹の診断 抗ウイルス剤、ステロイド剤、ビタミン剤、胃防御因子剤等の内服処方 アシクロビル (400) 6錠 プレドニゾロン (5) 3錠 メコバラミン (500 μg) 3錠 レバミピド (100) 3錠 3×1 7日間 局所に抗ウイルス剤ピダラピン軟膏塗布 経過観察へ
8月20日	8月29日	10日	肺炎 (尿路感染症)	KT38.1℃ 検尿 亜硝酸 (-) 白血球 (3+) 蛋白 (3+) 潜血 (-) Dr聴診にて心音、呼吸音安定 尿路感染症の診断 抗菌剤3日間投与 ノルフロキサシン(100) 3錠 3×1 抗生剤 (ペニシリン系) 処方変更 オーグメンチン (250) 3錠 3×1 5日間投与後5日間の追加投与 胸部レントゲン施行し、左下葉肺炎像あり。肺炎との診断。 経過観察へ



9月7日	9月11日	5日	尿路感染症	<p>KT37、8℃ 検尿 亜硝酸 (2+)</p> <p>白血球 (+) 蛋白(2+) 潜血(+)</p> <p>Dr聴診にて胸部音安定</p> <p>尿路感染症の診断</p> <p>抗菌剤5日間投与</p> <p>ノルフロキサシン(100) 3錠 3×1</p> <p>経過観察へ</p>
9月8日	9月10日	3日	尿路感染症	<p>排尿時痛あり</p> <p>検尿 亜硝酸 (2+) 尿糖 (+)</p> <p>白血球 (2+)</p> <p>Dr診察にて尿路感染症の診断</p> <p>抗菌剤3日間投与</p> <p>ノルフロキサシン (100) 3錠 3×1</p> <p>経過観察へ</p>
9月28日	9月30日	3日	尿路感染症	<p>排尿時痛あり</p> <p>検尿 亜硝酸 (3+) 蛋白 (±)</p> <p>白血球 (2+)</p> <p>Dr診察にて尿路感染症の診断</p> <p>抗菌剤、胃防御因子薬3日間投与</p> <p>ノルフロキサシン (100) 3錠3×1</p> <p>レパミピド3錠 3×1</p> <p>経過観察へ</p>

R4年10月

治療開始日	治療終了日	期間	所定疾患 傷病名	処置等の内容
10月10日	10月10日	1日	尿路感染症	KT38.5℃ 10/10コロナ抗原キット施行(陰性) 咽頭痛(-) 咳嗽(-) 検尿:亜硝酸(+) 蛋白(+) 白血球(+) 潜血(±) Dr診察にて尿路感染症の診断 抗生剤・内服5日間投与 ノルフロキサシン(100) 3T 3×1 レバミピド(100) 3T 3×1 5T 解熱剤アセトアミノフェン(0.4) / 屯用 経過観察へ 10/11 KT38℃解熱観られないため再度コロナ抗原キット施行 (陽性判明) 同日よりCOVID-19 対応 保健所と連携し個室隔離へ

R4年11月

治療開始日	治療終了日	期間	所定疾患 傷病名	処置等の内容
11月1日	11月4日	4日	尿路感染症	KT36.7℃ 検尿 亜硝酸塩(2+) 蛋白(-) 潜血(-) 白血球(2+) Dr聴診にて尿路感染症の診断 抗生剤4日間投与 オーグメンチン(250) 3T 3×1 経過観察へ
11月2日	11月6日	5日	尿路感染症	KT38.5℃ 検尿 亜硝酸(2+) 白血球(-) 蛋白(+) 潜血(-) Dr聴診にて尿路感染症の診断 抗菌剤5日間投与 ノルフロキサシン(100) 3T 3×1 経過観察へ
11月2日	11月6日	5日	尿路感染症	KT38.0℃ 検尿 亜硝酸(-) 白血球(-) 蛋白(2+) 潜血(-) Dr聴診にて尿路感染症の診断 抗菌剤5日間投与 ノルフロキサシン(100) 3T 3×1 経過観察へ
11月22日	11月25日	4日	尿路感染症	1時間毎の頻尿、 排尿我慢できず尿失禁あり。 検尿 亜硝酸(2+) 白血球(+) 蛋白(+) 潜血(-) Dr聴診にて尿路感染症の診断 抗菌剤4日間投与 ノルフロキサシン(100) 3錠 3×1 経過観察へ
11月17日	11月26日	10日	尿路感染症	KT38.0℃ 検尿 亜硝酸(-) ケトン体(-) 糖(-) pH(6) 白血球(2+) 蛋白(2+) 潜血(±) Dr聴診にて尿路感染症の診断 抗菌剤7日間投与 ノルフロキサシン(100) 3錠 3×1 経過観察へ 11/24オーグメンチン配合(200) 3錠×1 ノルフロキサシン(100) 3錠 3×1 11/26まで10日間抗菌薬投与 経過観察へ